



貿易統計の基礎知識

－近畿圏の貿易動向・特色 及び貿易統計の利活用－

令和6年6月19日(水)

調査部調査統計課 河田 弘美

目 次

1. 外国貿易等に関する統計の概要
2. 普通貿易統計について
3. 近畿圏の貿易動向と特色
4. 貿易統計の検索方法
5. 貿易統計を活用した近畿圏のトピックス(特集)

1. 外国貿易等に関する統計の概要 ～貿易統計の関係法令等～

- (1) 経済統計に関する国際条約(昭27.12.2条約第19号)
- (2) 関税法(昭29.4.2法律第61号)
- (3) 外国貿易等に関する統計基本通達
(昭59. 10. 17蔵関第1048号)

2 外国貿易等に関する統計の目的

外国貿易等に関する統計は、条約及び関税法第102 条((証明書類の交付及び統計の閲覧等))に基づき作成及び公表し、並びに閲覧に供するものであり、貿易の実態を正確に把握し各国の外国貿易との比較を容易にすることにより、国及び公共機関の経済政策並びに私企業の経済活動の資料に資することを目的とする。

1. 外国貿易等に関する統計の概要 ～外国貿易統計には何がある？～

外国貿易統計の種類

統計の種類		閲覧用統計表
(1) 普通貿易統計		
貨物の輸出※1及び輸入※2に関する統計 ※1 積戻しを含む。 ※2 蔵入れ、移入れ、総保入れ及び輸入許可前引取りを含む。		・ 輸出(入)品別国別月(累)計表 ・ 輸出(入)国別品別月(累)計表 ・ 貿易指数
(2) 特殊貿易統計		
① 金統計	金貨及び貨幣用金に関する統計	・ 金統計品別国別表
② 船用品・機用品統計	積み込まれた船用品及び機用品に関する統計	・ 船用品積込統計表 ・ 機用品積込統計表
③ 通過貿易統計	本邦を通過する外国貨物に関する統計	・ 通過貿易統計品別表 ・ 通過貿易統計国別表
(3) 船舶・航空機統計		
船舶及び航空機の入出港に関する統計		・ 国籍別入港表（全国分） ・ 国籍別入港表（港別）

概要

- 我が国と諸外国の間の「**財の移動**」を捉えるための経済統計
- 税関に提出された輸出入申告書等の情報から、
輸出入貨物の**金額**及び**数量**を、**国(地域)**別、**品目**別等に集計

特徴

- **速報性**: 対象月の**翌月20日前後**に主な国(地域)、主な品目での**速報値**を公表
主要統計の中で最も早い公表であり、経済の動向を一早く知ることができる
- **正確性**: 輸出入申告書による全数調査
個々の情報の正確性が高く、またサンプル・バイアスもない
- **詳細性**: 統計品目番号(HS9桁)で公表
輸出は6千品目、輸入は9千品目超えの**品目別の詳細な動向把握が可能**

活用事例

- 国際収支統計や月例経済報告を作成する際の基礎資料
- 物資所管省や商社等による特定の品目の貿易動向の把握
- エコノミスト等による貿易動向や経済動向の把握
- 地域経済の動向の把握

2. 普通貿易統計について

～貿易統計が公表されるまで～

6

資料収集、統計作成と公表

資料の収集

統計表の作成

公 表

財務省貿易統計 報道発表 税関ホームページ

税関

【税関様式】

輸出入
申告書

【NACCS】

輸出入
申告書

データ移行

財務省関税局



【貿易統計システム】

疑義データ等の訂正

修正を反映

速報値

月末： 上旬分の総額

翌月上旬： 上中旬分の総額

翌月20日前後： 総額・主な地域(国)・主な品目

確報値等

総額・全ての地域(国)・全ての品目

翌月末日： 輸出確報値、輸入9桁速報値

翌々月末： 輸入確報値

翌年3月： 確々報値

翌年11月： 確定値

2. 普通貿易統計について

～ 「統計表」ってなに？ ～

7

統計表の主な項目

	項 目	符号表等
どこで	統計地域 (税関官署)	税関符号表(4桁符号) 例) 4000: 大阪税関(本関) ※公表は前3桁
いつ	統計期間	<u>暦年、暦月</u>
どんな	統計品目 概況品	統計品目表 概況品コード
どことの	国(地域)	仕向国符号、原産国符号 統計国名符号表(3桁符号) 例) 105: 中国、108: 香港
どれくらいの	数量 (単位)	数量・・・第1数量、第2数量 単位・・・(例) CM、MT、KG、DZ、KL、NO
いくら	価 格	輸出額はFOB価格、輸入額はCIF価格 計上単位は1,000円以上

→ 貨物が輸出されたのか、又は輸入されたのかを集計したもの(表)

2. 普通貿易統計について

～ 「統計番号」ってなに？ ～

8

統計品目表 — 実行関税率表

- 貨物を日本に輸入する場合、品目番号、税率を決定する「**実行関税率表**」

統計品目表 — 輸出統計品目表

- 貨物を日本から輸出する場合、品目番号を決定する「**輸出統計品目表**」

統計番号 Statistical code		関税率 Tariff rate					
番号 H.S. code	品目分類						
09.01	コーヒー（いつてあるかないか又はカフェインを含有するコーヒー代用物のいかなを問わない。）						
0901.11	000 カフェインを除いていないもの	無税		(無税)			
0901.12	000 カフェインを除いたもの	無税		(無税)			
0901.21	000 カフェインを除いていないもの	20%		12%	10%	無税	
0902	茶（いつてあるかないか又はカフェインを含有する茶代用物のいかなを問わない。）						
0902.10	000 緑茶（発酵していないもので、正味重量が3キログラム以下の直接包装にしたものに限る。）	20%		17%		無税	
0902.20	100 1 くず（飲用に適するものを除く。）	無税		(無税)			
0902.30	010 紅茶及び部分的に発酵した茶（正味重量が3キログラム以下の直接包装にしたものに限る。）	20%				無税	
0902.40	000 その他のもの						

統計番号 Statistical code		品名 Description		単位 Unit	
番号 H.S. code				I	II
09.01		コーヒー（いつてあるかないか又はカフェインを除いてあるかないかを問わない。）			
0901.11	000	－ コーヒー（いつたものを除く。）			
0901.12	000	－ カフェインを除いてないもの		KG	
0901.21	000	－ カフェインを除いたもの		KG	
0902		茶（いつてあるかないか又はカフェインを含有する茶代用物のいかなを問わない。）			
0902.10		－ 緑茶（発酵していないもので、正味重量が3キログラム以下の直接包装にしたものに限る。）			
0902.20	100	－ 粉末状のもの		KG	
0902.30	000	－ 紅茶及び部分的に発酵した茶（正味重量が3キログラム以下の直接包装にしたものに限る。）		KG	
0902.40	000	－ その他のもの		KG	

概況品と概況品コード

- 統計番号をまとめて一般的な名称をつけたものを**概況品**という。
- 貿易統計の公表に使用される。
- **概況品**は輸出入それぞれにあり、**概況品コード**がある。
- 全ての品目が1桁のコードに分類され、主な品目はさらに3桁、5桁、7桁、8桁と細分化されている。
- 再輸入品、再輸出品は特殊取扱品(概況品コード9)に分類されている。

概況品コードと統計番号

輸出2024年

概況品コード ⇔ 統計番号 対応表

3 鉱物性燃料

2701～2705, 2708～2713, 2715, 3403.11～3403.19

301 石炭、コークス及び練炭

2701～2704

30101 (コークス)

2704

303 石油及び同製品

2708～2710, 2712～2713, 2715, 3403.11～3403.19

30301 石油製品

2708, 2710.12, 2710.19-1～-6, 2710.20-1～-6
2712～2713, 2715, 3403.11～3403.19

3030101 (揮発油)

2710.12-1, 2710.20-1

3030103 (灯油(含むジェット燃料油))

2710.12-2, 2710.19-1, 2710.20-2

3030105 (軽油)

2710.19-2, 2710.20-3

3030107 (潤滑油及びグリス)

2710.19-59, 2710.19-6, 2710.20-59
2710.20-6, 3403.11～3403.19

305 天然ガス及び製造ガス

2705, 2711

輸出入別の概況品(例: 鉱物性燃料)

鉱物性燃料の概況品

輸出			輸入		
概況品コード	概況品名	単位	概況品コード	概況品名	単位
3	鉱物性燃料		3	鉱物性燃料	
301	石炭、コークス及び練炭	MT	301	石炭、コークス及び練炭	MT
30101	(コークス)	MT	30101	石炭	MT
303	石油及び同製品		3010101	(無煙炭)	MT
30301	石油製品		3010103	(原料炭)	MT
3030101	(揮発油)	KL	30101031	《強粘結炭》	MT
3030103	(灯油(含ジェット燃料油))	KL	30101032	《その他のコークス用炭》	MT
3030105	(軽油)	KL	3010105	(一般炭)	MT
3030107	(潤滑油及びグリス)	KG	303	石油及び同製品	
305	天然ガス及び製造ガス	MT	30301	原油及び粗油	KL
			30303	石油製品	
			3030301	(揮発油)	KL
			3030303	(灯油(含ジェット燃料油))	KL
			3030305	(軽油)	KL
			3030307	(重油)	KL
			3030309	(潤滑油及びグリース)	KG
			3030311	(石油コークス)	MT
			305	天然ガス及び製造ガス	MT
			30501	石油ガス類	MT
			3050101	(液化石油ガス)	MT
			3050103	(液化天然ガス)	MT

統計番号では細かすぎる場合は、分かり易い品目でまとめた概況品コードが便利

2. 普通貿易統計について ～「構成比」と「全国比」の違いは？～

12

統計表の数値(比率①)

構成比

- 区分(商品・地域国)の価額の総額に対する百分率
$$\text{区分の価額} \div \text{総額} \times 100$$

全国比

- 区分(商品・地域国)の価額の同区分の全国総額に対する百分率
$$\text{区分の価額} \div \text{同区分の全国総額} \times 100$$

前年比

- 当期(数量・価額)の前年同期に対する百分率
- 前年同月比、前年同期比
$$\text{当期の値} \div \text{前年同期の値} \times 100$$

2. 普通貿易統計について ～「伸率」と「寄与度」の違いは？～

13

統計表の数値(比率②)

伸率

- データの構成要素(数量・価額)の増減額の前年同期に対する百分率
- 増減をプラスマイナスで見る

$$\text{増減額} \div \text{前年同期の価額} \times 100$$
$$(\text{=前年比} - 100)$$

増減寄与度

- データの構成要素(数量・価額)の変化が、全体にどれくらい影響を与えているかを示す指標
- 区分ごとの増減の影響を見る
- 構成要素全ての寄与度の合計は全体の伸率と一致

$$\text{増減額} \div \text{前年同期の輸出(輸入)総額} \times 100$$

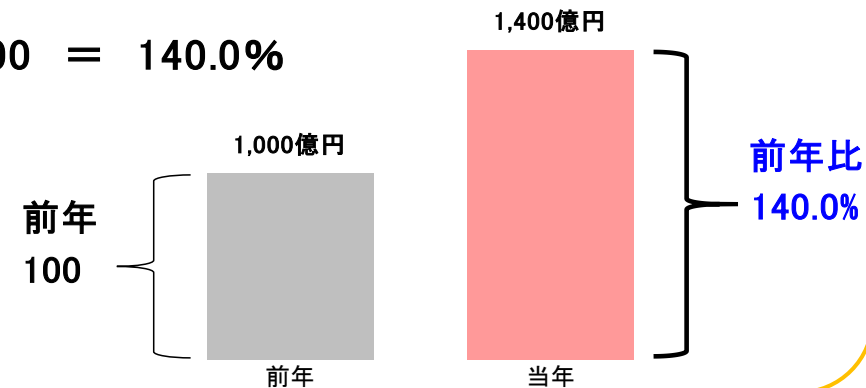
2. 普通貿易統計について ～ Let's Try 計算してみよう ①～

(例)輸出総額	前年1,000億円	→	当年1,400億円
車の輸出額	前年 100億円	→	当年 300億円(200億円増加)
鉄鋼の輸出額	前年 10億円	→	当年 110億円(100億円増加)

◆前年比とは

$$\text{前年比} = \frac{\text{今年の輸出額}}{\text{前年の輸出額}} \times 100 = \frac{1,400\text{億円}}{1,000\text{億円}} \times 100 = 140.0\%$$

* 今年の輸出額の前年の輸出額に対する100分率。



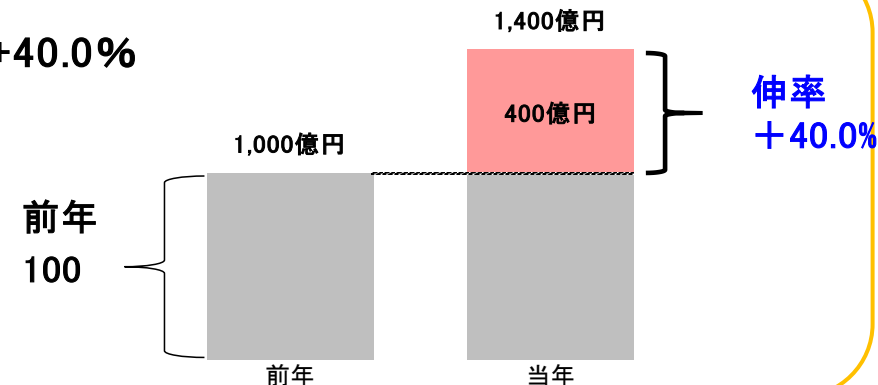
◆伸率とは

$$\text{伸率} = \text{前年比} - 100 = 140.0\% - 100.0\% = +40.0\%$$

* 前年を基準とした増減率で、プラスマイナスで見る。

$$= \text{増減額} \div \text{前年の輸出額} \times 100$$

$$= 400\text{億円} \div 1,000\text{億円} \times 100$$



→ 総額の伸率(+40%)に影響した品目は？

2. 普通貿易統計について ～ Let's Try 計算してみよう ②～

(例)輸出総額	前年1,000億円	→	当年1,400億円
車の輸出額	前年 100億円	→	当年 300億円(200億円増加)
鉄鋼の輸出額	前年 10億円	→	当年 110億円(100億円増加)

→ **総額の伸率(+40%)**に影響した品目は？ → **寄与度**を用いる

◆寄与度とは

- ・車の**伸率**は **+200%**(=増加額200億円÷前年の輸出額100億円)
- ・鉄鋼の**伸率**は **+1,000%**(=増加額100億円÷前年の輸出額 10億円)

伸率は、鉄鋼の方が大きい

伸率が大きいのは鉄鋼だが、増加額が大きいのは車
→異なる構成比の品目又は国を比較するために**寄与度**を用いる。

$$\text{寄与度} = \frac{\text{ある区分の増減額}}{\text{前年の輸出総額}} \times 100$$

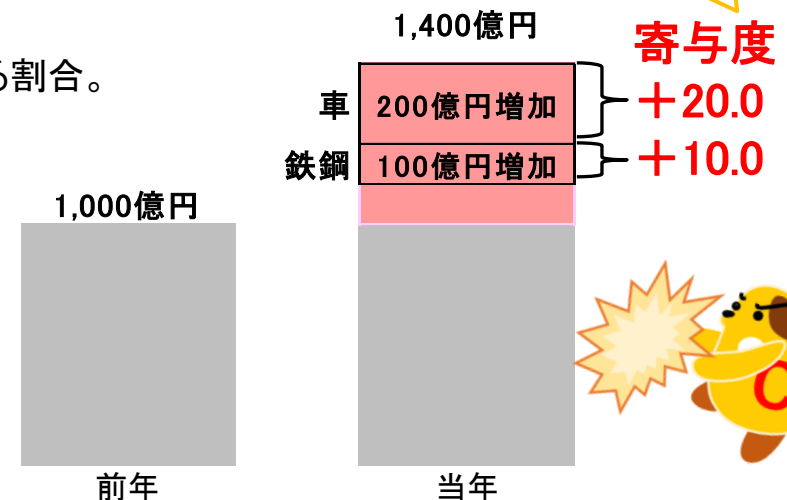
* 前年の総額に対する、ある概況品や国などの区分の増減額が占める割合。
つまり寄与度が大きいのは増加額または減少額が多い品目。

$$\text{車の寄与度} = \frac{200\text{億円}}{1,000\text{億円}} \times 100 = +20.0$$

$$\text{鉄鋼の寄与度} = \frac{100\text{億円}}{1,000\text{億円}} \times 100 = +10.0$$

総額の寄与度は
総額の伸率と等しい(+40.0)

寄与度は、車のほうが大きい！



表記における注意点

- 数量及び価額の実績がないものは「－」
- 単位に満たないものは「0」 例：単位TH 0(100NO)
- 集計していないものは「空欄」
- 前年比
 - 全増 ： 前期実績無、当期実績有
 - 全減 ： 前期実績有、当期実績無
 - － ： 前期実績無、当期実績無

2. 普通貿易統計について ～近畿圏 貿易概況をみてみましょう～

17

2023年(令和5年)分

近畿圏 貿易概況・確々報

The Summary Report on Trade of Kansai

令和6年3月13日

大阪税関

総額は輸出入ともに3年ぶりの減少**アメリカ向け輸出額は年別過去最高額**

○輸出総額は20兆9,439億円、伸率は-3.2%で3年ぶりのマイナス

「半導体等電子部品」、「鉱物性燃料」が減少

○輸入総額は18兆7,992億円、伸率は-9.7%で3年ぶりのマイナス

「原油及び粗油」、「医薬品」が減少

○9年連続の出超

差引額は2兆1,447億円

近畿圏の貿易額の全国比は
輸出が20.8%
輸入が17.1%
輸出のほうが全国シェアは高い

《 貿易額 》

区 分	近畿圏				全国	
	価額	伸率	全国比	推移	価額	伸率
輸 出	209,439億円	-3.2%	20.8%	3年ぶりのマイナス	1,008,738億円	+2.8%
輸 入	187,992億円	-9.7%	17.1%	3年ぶりのマイナス	1,101,956億円	-7.0%
差 引	21,447億円	+167.8%	—	9年連続の出超	-93,218億円	-54.1%

《 品目別動向 》

輸出	主要増減品目	輸出額	伸率	寄与度	主な増減国	推 移
増加	1 医薬品	5,743億円 ★	+22.7%	+0.5	アメリカ	7年連続のプラス
	2 建設用・鉱山用機械	9,039億円 ★	+12.0%	+0.4	アメリカ	3年連続のプラス
減少	1 半導体等電子部品	22,778億円	-10.4%	-1.2	台湾	5年ぶりのマイナス
	2 鉱物性燃料	2,468億円	-35.1%	-0.6	オーストラリア	2年ぶりのマイナス
輸入	主要増減品目	輸入額	伸率	寄与度	主な増減国	推 移
増加	1 石油製品	3,427億円 ★	+26.1%	+0.3	韓国	3年連続のプラス
	2 がん具及び遊戲用具	2,555億円	+28.0%	+0.3	中国	4年連続のプラス
減少	1 原油及び粗油	7,846億円	-40.6%	-2.6	アラブ首長国連邦	3年ぶりのマイナス
	2 医薬品	10,938億円	-30.4%	-2.3	スペイン	3年ぶりのマイナス

輸入の寄与度を比較すると
減少1の原油及び粗油は-2.6
減少2の医薬品は-2.3
減少要因として原粗油が大きい

2. 普通貿易統計について

～ 統計表をみてみましょう ～

18

統計表の見方

➤ 商品名が細分化されると、より具体的な品目の寄与度がわかる。

近畿圏輸入品別表 2023年(令和5年) 確々報値

(単位：百万円、%)

区分	単位	数量	前年比	価額	前年比	構成比		増減寄与度	全国比
						前年	当年		
商品名									
総額				18,799,162	90.3	100.0	100.0	-9.7	17.1
食料品				1,949,645	100.1	9.3	10.4	0.0	20.9
原料品				936,365	88.1	5.1	5.0	-0.6	13.0
鉱物性燃料				2,733,386	72.0	18.2	14.5	-5.1	10.0
石炭	MT	14,477,022	94.0	474,545	67.6	3.4	2.5	-1.1	8.1
原油及び粗油	KL	10,425,656	68.0	784,600	59.4	6.3	4.2	-2.6	6.9
石油製品				342,725	126.1	1.3	1.8	0.3	12.9
天然ガス及び製造ガス	MT	11,798,656	88.8	1,120,792	74.9	7.2	6.0	-1.8	15.1
液化天然ガス	MT	10,762,766	87.5	1,028,375	73.6	6.7	5.5	-1.8	15.8
化学製品				2,820,070	80.7	16.8	15.0	-3.2	24.4
有機化合物				492,396	80.6	2.9	2.6	-0.6	23.1
無機化合物	MT	550,544	85.1	427,311	88.2	2.3	2.3	-0.3	33.9
医薬品	KG	25,265,583	83.1	1,093,813	69.6	7.5	5.8	-2.3	23.5
プラスチック	MT	738,083	93.4	309,811	96.3	1.5	1.6	-0.1	22.6
原料別製品				1,980,467	92.5	10.3	10.5	-0.8	21.8

➤ 商品名は「概況品目」
➤ 品目の種類ごとに、大・中・小分類の順番で表示

① → ② → ③

含まれる各品目の数量単位に相違がある場合、数量は表示されない。

➤ 「総額」の増加要因(前年比「90.3%」①)を調べるには、「増減寄与度」をみる。

3. 近畿圏の貿易動向と特色

※ 3.資料の統計数値は2023年は確々報値、2022年以前は確定値

3. 近畿圏の貿易動向と特色 ～ 統計地域 ～

統計地域

(1) 貿易統計の作成

税関に提出された輸出入申告書を基に集計

(2) 貿易統計地域

輸出入貨物の蔵置場所の所在地を管轄する税関官署

(3) 大阪税関が管轄

右図**緑色**部分の2府6県

(4) 大阪税関が貿易統計の報道発表を行う地域

右図**赤枠**内の2府4県（近畿圏）



(※) 「兵庫県」は神戸税関管轄

3. 近畿圏の貿易動向と特色 ～ 近畿圏・全国の貿易額〔2023年〕～

【近畿圏】

輸出額：20兆9,439億円（対前年比 3.2%減）

輸入額：18兆7,992億円（対前年比 9.7%減）

差引額：2兆1,447億円（9年連続の出超）

輸出主要品目：電気機器〔26.2%〕、一般機械〔22.8%〕

輸入主要品目：電気機器〔15.2%〕、化学製品〔15.0%〕

【全 国】

※ 主要品目の「%」表示は構成比を表す。

輸出額：100兆8,738億円（対前年比 2.8%増）

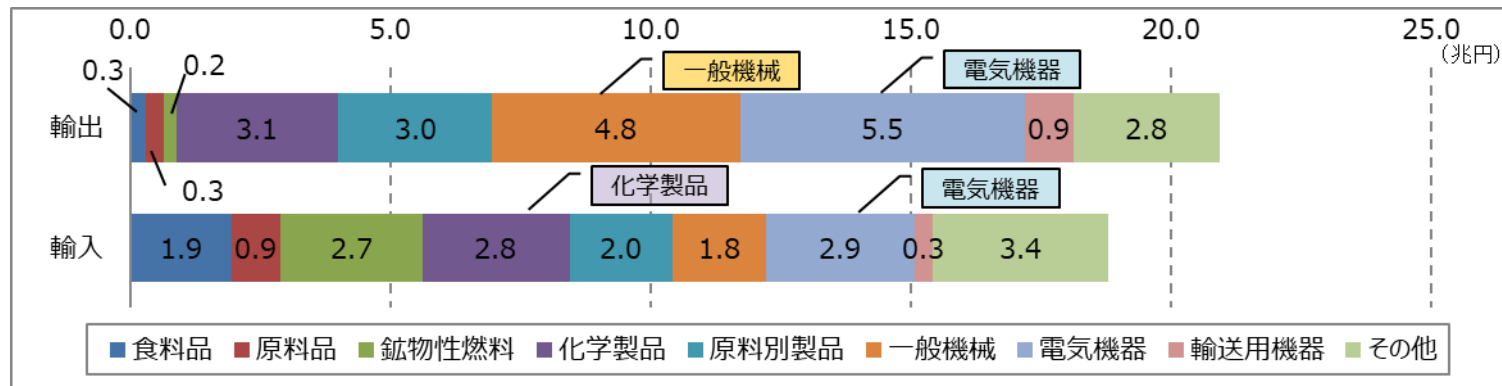
輸入額：110兆1,956億円（対前年比 7.0%減）

差引額：-9兆3,218億円（3年連続の入超）

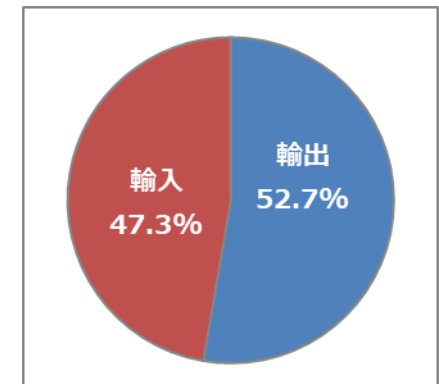
輸出主要品目：輸送用機器〔23.4%〕、一般機械〔18.3%〕

輸入主要品目：鉱物性燃料〔24.8%〕、電気機器〔16.2%〕

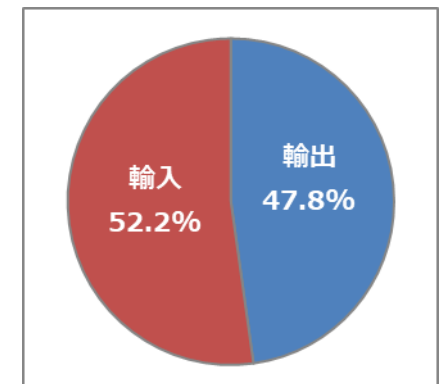
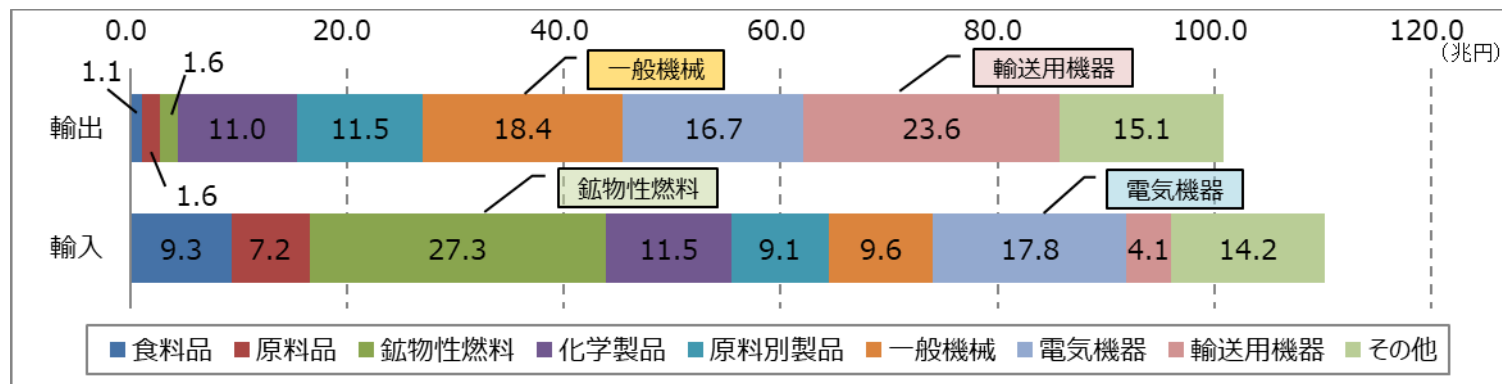
【近 畿 圏】



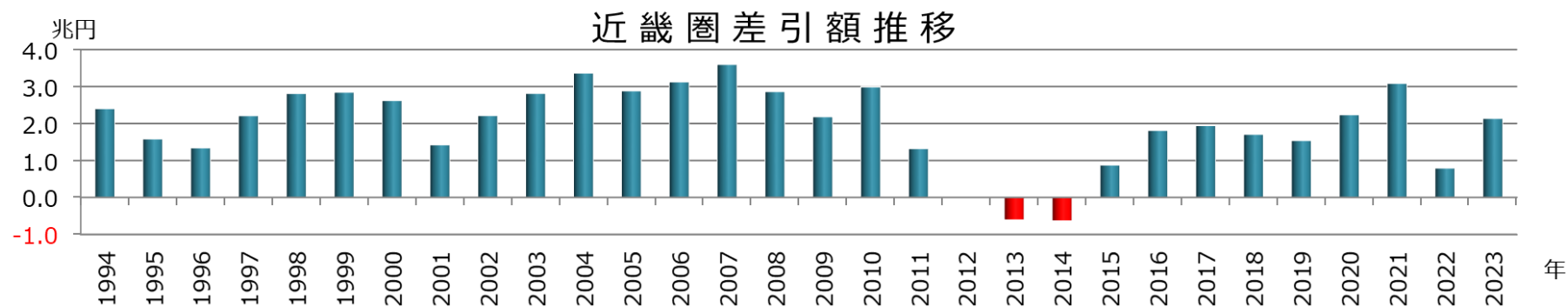
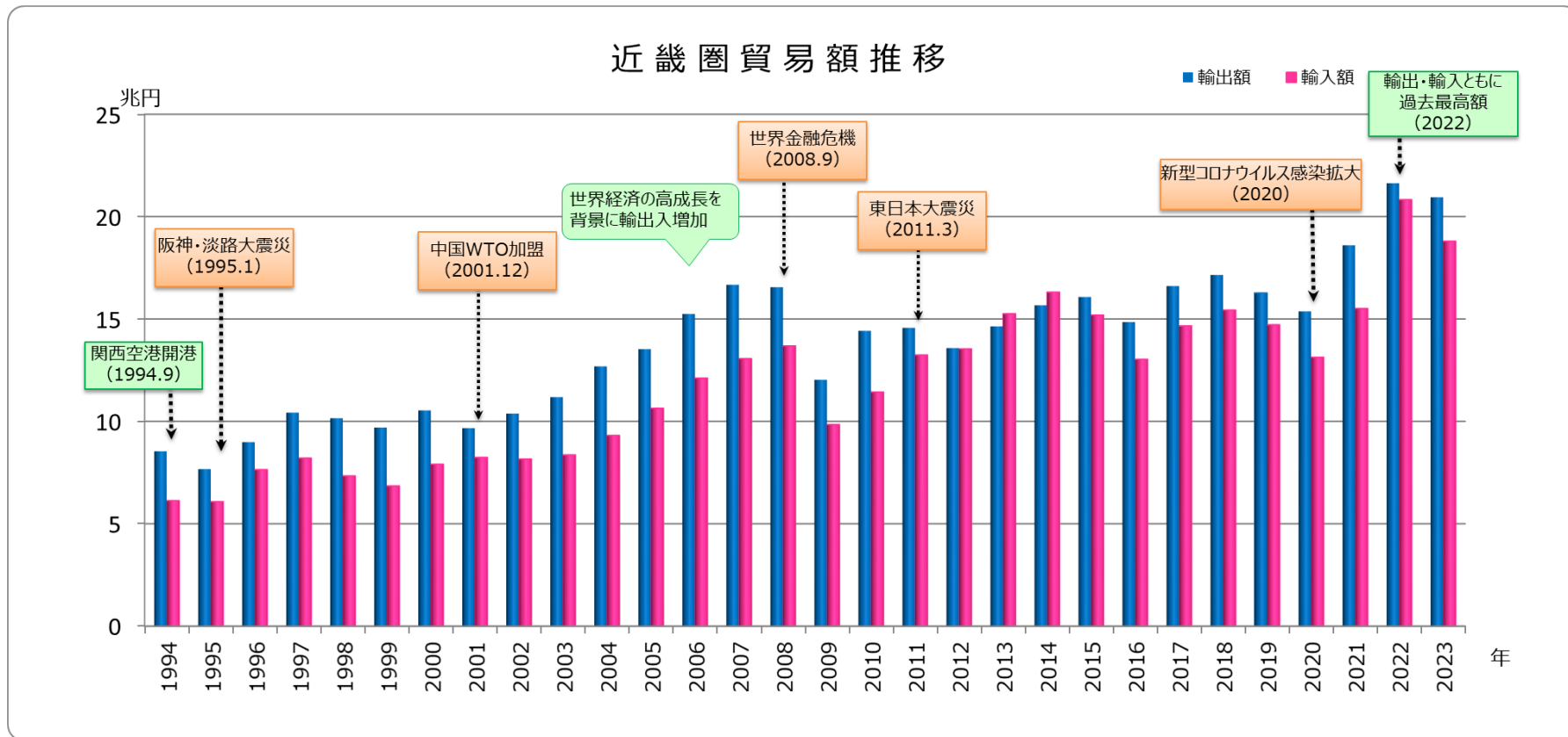
※ 「%」表示は構成比を表す。



【全 国】



3. 近畿圏の貿易動向と特色 ～ 近畿圏の貿易額の年別推移〔1994年～2023年〕～

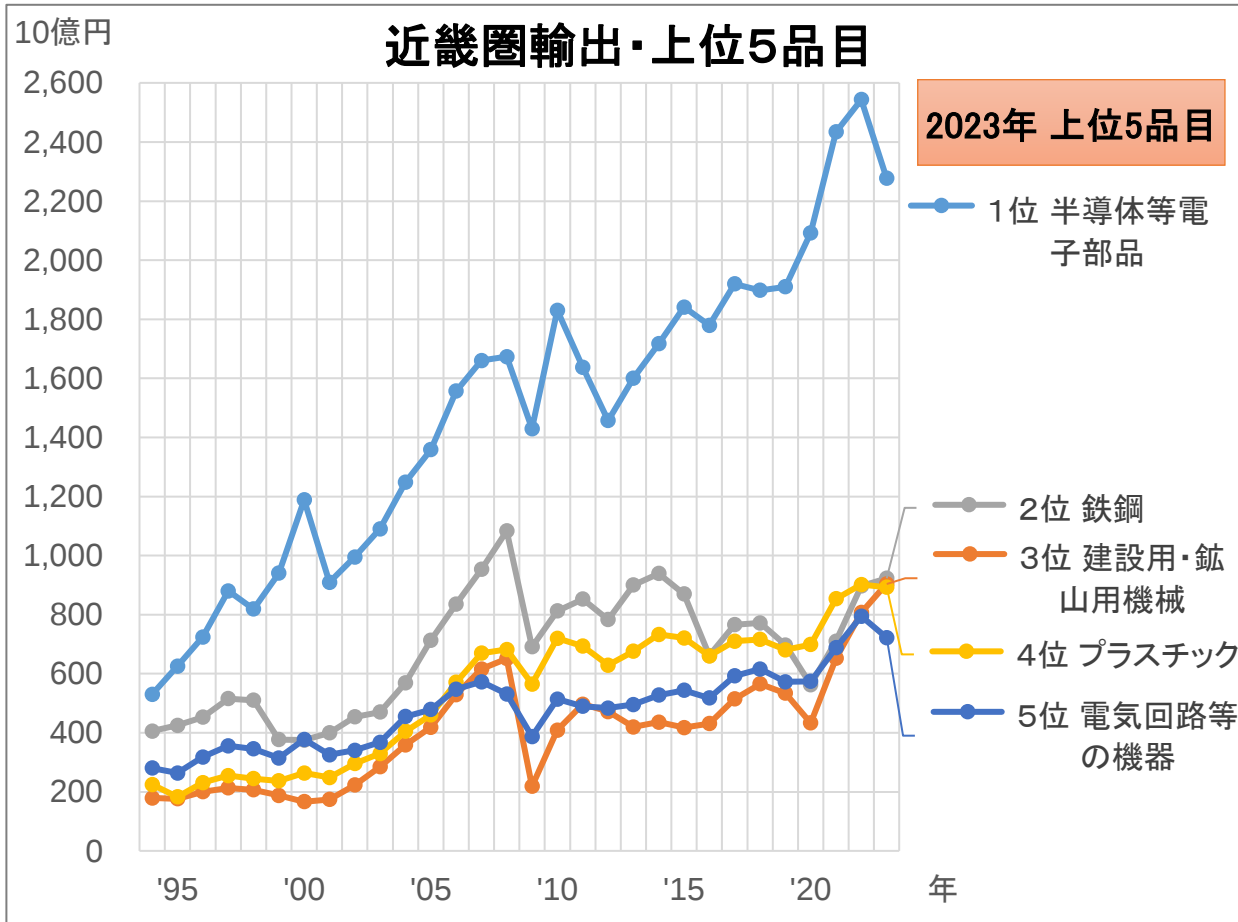


3. 近畿圏の貿易動向と特色 ～ 近畿圏の貿易額 上位品目の推移〔1994年～2023年〕～

近畿圏 輸出・上位5品目 の推移

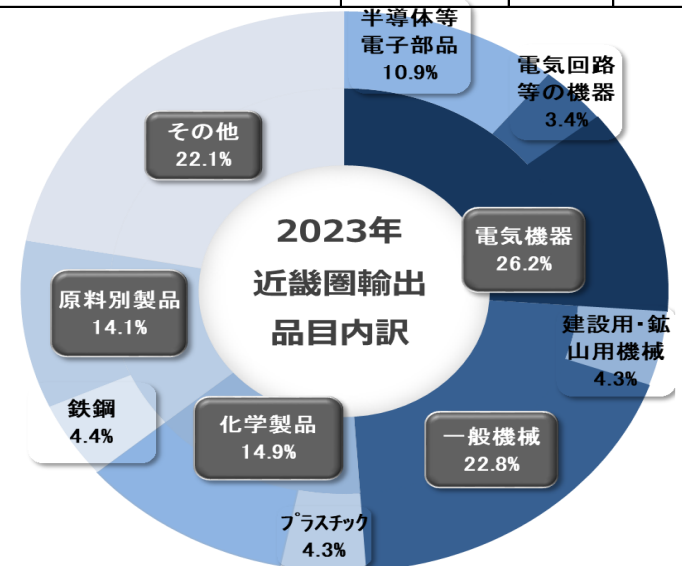
2023年は、半導体等電子部品の輸出額が2.3兆円（前年比89.6%）となり、1999年以降、25年連続の輸出品目第1位となった。

➤ 輸出品目第2位：鉄鋼（0.9兆円）、同第3位：建設用・鉱山用機械（0.9兆円）、同第4位：プラスチック（0.9兆円）、同第5位：電気回路等の機器（0.7兆円）



2023年 近畿圏輸出 上位品目 (単位: 10億円、%)

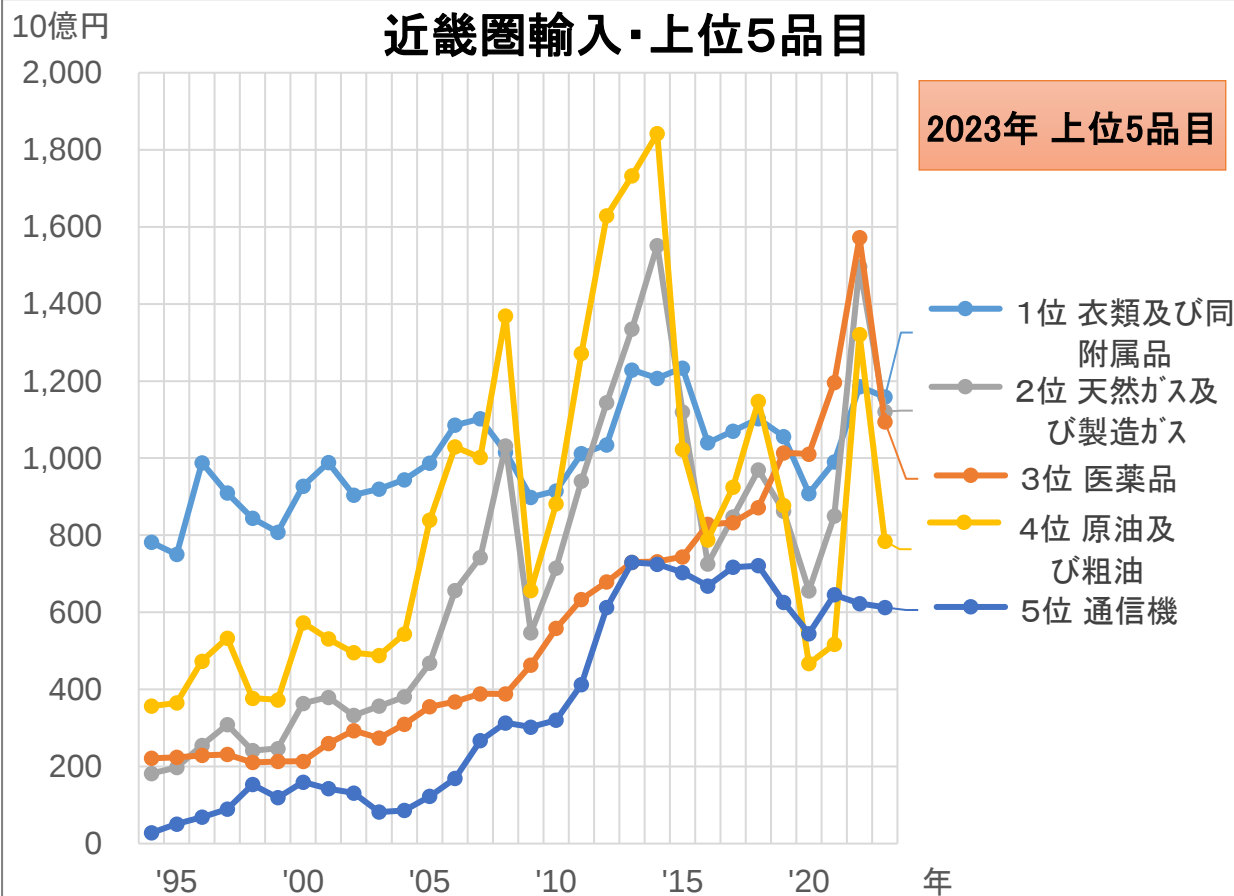
品目名	価 額	前年比	構成比
1位 半導体等電子部品	2,278	89.6	10.9
2位 鉄鋼	923	102.9	4.4
3位 建設用・鉱山用機械	904	112.0	4.3
4位 プラスチック	893	99.0	4.3
5位 電気回路等の機器	722	90.9	3.4
上位5品目 合計	5,720	96.2	27.3
輸 出 総 額	20,944	96.8	100.0



3. 近畿圏の貿易動向と特色 ～ 近畿圏の貿易額 上位品目の推移〔1994年～2023年〕～

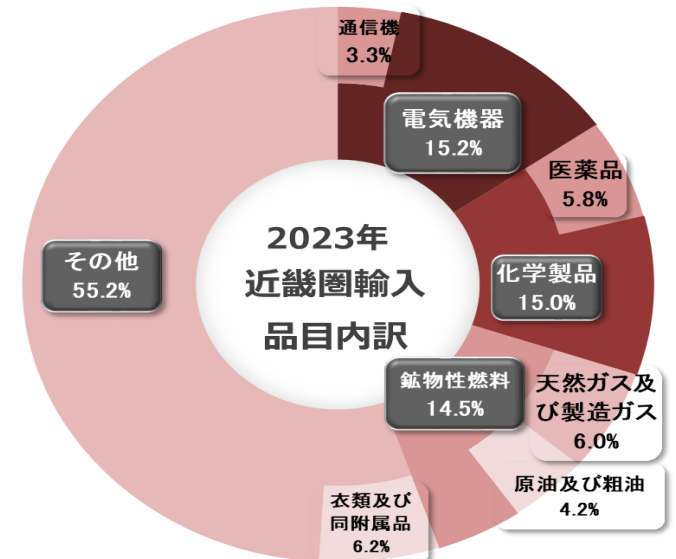
近畿圏 輸入・上位5品目 の推移

- 2023年は、衣類及び同附属品の輸入額が1.2兆円（前年比97.7%）となり、輸入品目第1位となった。
- 輸入品目第2位：天然ガス及び製造ガス（1.1兆円）、同第3位：医薬品（1.1兆円）、同第4位：原油及び粗油（0.8兆円）、同第5位：通信機（0.6兆円）



2023年 近畿圏輸入 上位品目 (単位:10億円、%)

品目名	価 額	前年比	構成比
1位 衣類及び同附属品	1,159	97.7	6.2
2位 天然ガス及び製造ガス	1,121	74.9	6.0
3位 医薬品	1,094	69.6	5.8
4位 原油及び粗油	785	59.4	4.2
5位 通信機	613	98.4	3.3
上位5品目 合計	4,771	77.0	25.4
輸入 総 額	18,799	90.3	100.0



3. 近畿圏の貿易動向と特色 ～ 鉱物性燃料の価格～

- 原粗油の単価は2022年7月が過去最高、伸率+97.7%、2024年4月は80,986円/KL、伸率+16.9%
- 天然ガス及び製造ガスの単価は2022年10月が過去最高、伸率+118.5%、2024年4月は85,444円/MT、伸率-7.1%
- 石炭の単価は2022年7月が過去最高、伸率+256.2%、2024年4月は31,663円/MT、伸率-16.7%

【近畿圏】鉱物性燃料(原粗油、天然ガス及び製造ガス、石炭)の通関単価推移



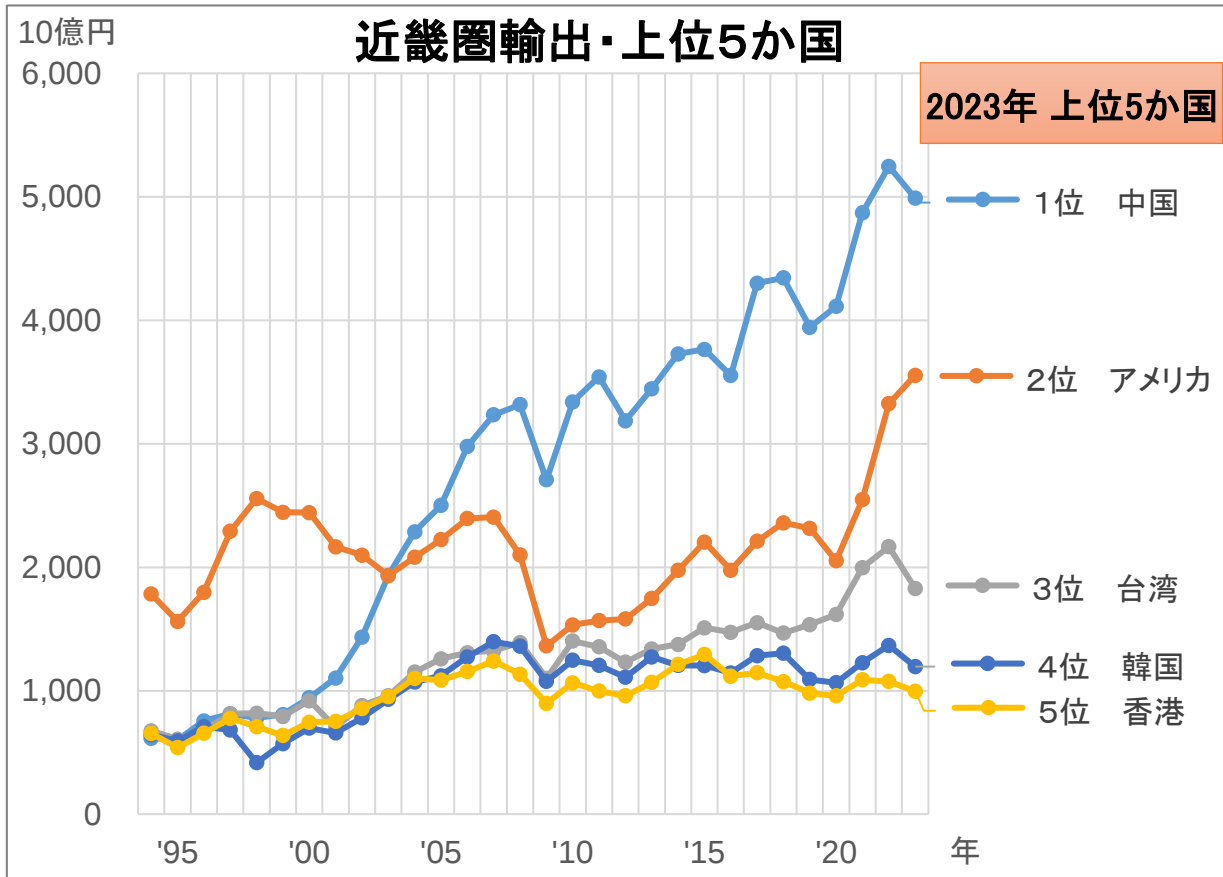
※2024年4月は速報値、2024年3月分は9桁速報値、その他の2024年各月分は確報値、2023年は確々報値、2022年以前は確定値による。

※「単価」は「通関単価」、「伸率」は「対前年同月伸率」をいう。「過去最高」は1979年1月以降の比較による。

3. 近畿圏の貿易動向と特色 ～ 近畿圏の貿易額 上位国の推移〔1994年～2023年〕～

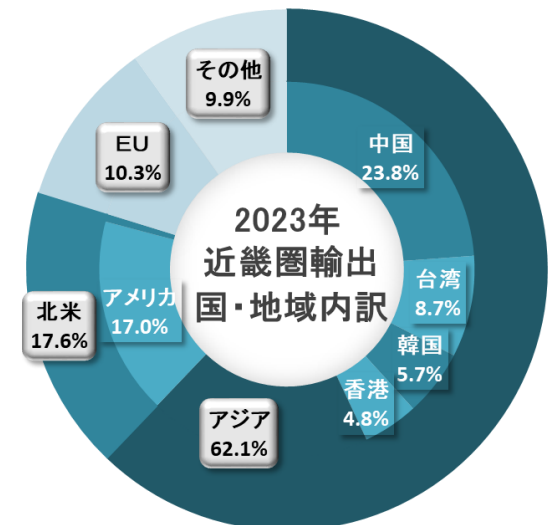
近畿圏 輸出・上位5か国 の推移

- 2023年は、中国向けの輸出額が5.0兆円（前年比95.1%）となり、2003年以降、21年連続の輸出相手国第1位となった。
- 輸出相手国第2位：アメリカ（3.6兆円）、同第3位：台湾（1.8兆円）、同第4位：韓国（1.2兆円）、同第5位：香港（1.0兆円）



2023年 近畿圏輸出 上位国 (単位:10億円、%)

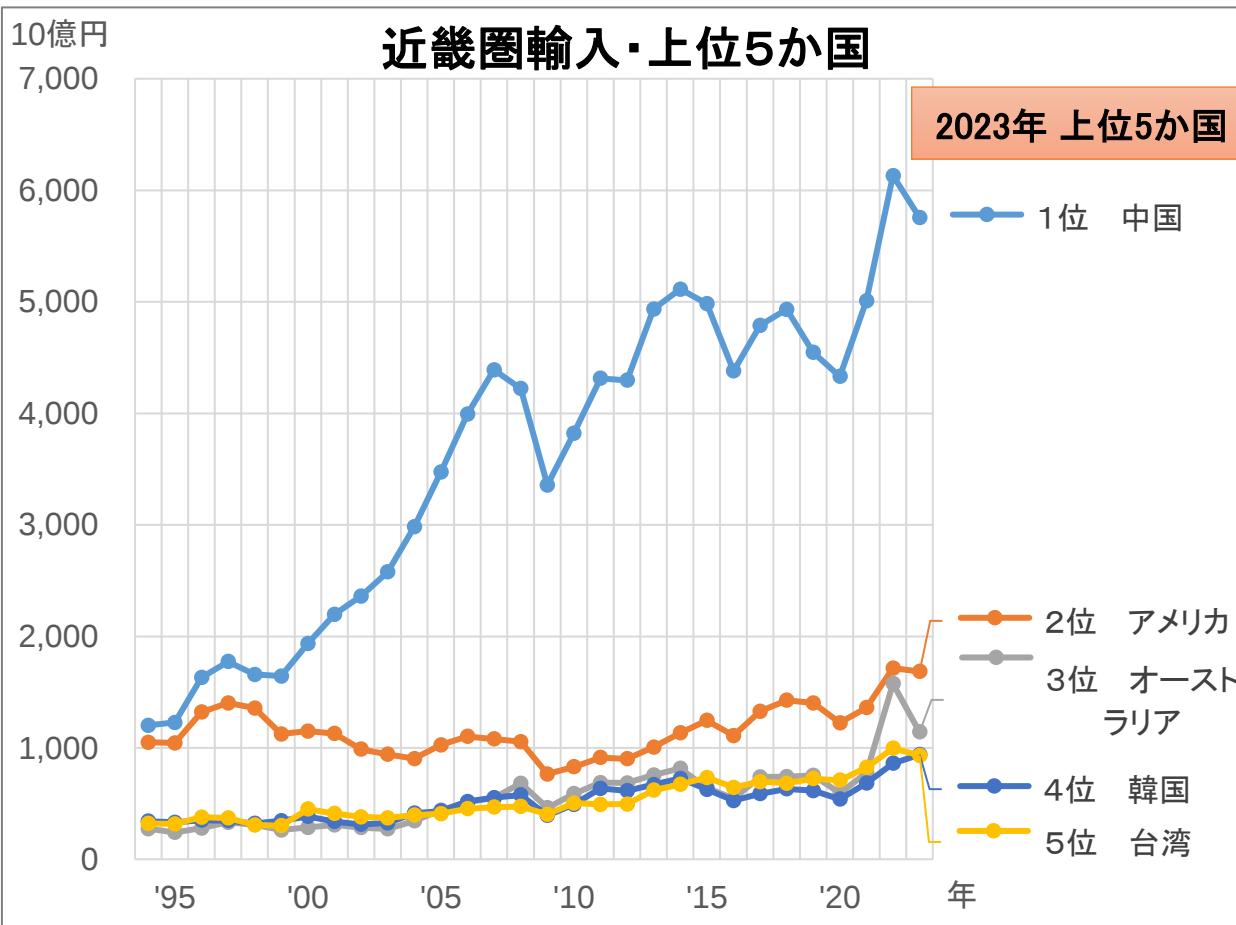
国 名	価 額	前年比	構成比
1位 中国	4,990	95.1	23.8
2位 アメリカ	3,555	106.9	17.0
3位 台湾	1,829	84.4	8.7
4位 韓国	1,195	87.4	5.7
5位 香港	997	92.7	4.8
上位5か国 合計	12,566	95.3	60.0
輸 出 総 額	20,944	96.8	100.0



3. 近畿圏の貿易動向と特色 ～ 近畿圏の貿易額 上位国の推移〔1994年～2023年〕～

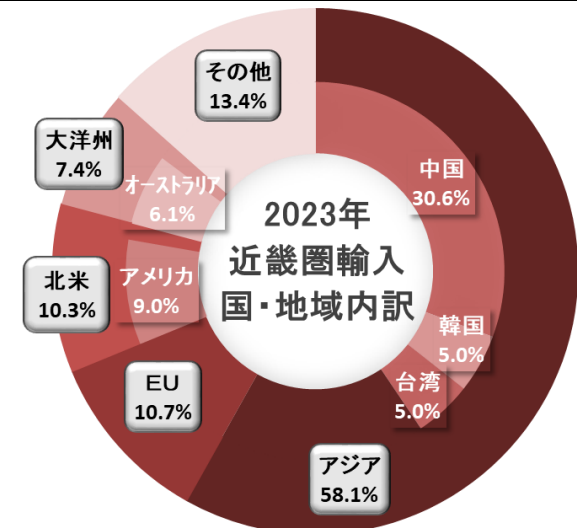
近畿圏 輸入・上位5か国 の推移

- 2023年は、中国からの輸入額が5.8兆円（前年比93.9%）となり、1994年以降、30年連続の輸入相手国第1位となった。
- 輸入相手国第2位：アメリカ（1.7兆円）、同第3位：オーストラリア（1.1兆円）、同第4位：韓国（0.9兆円）、同第5位：台湾（0.9兆円）



2023年 近畿圏輸入 上位国 (単位: 10億円、%)

国 名	価 額	前年比	構成比
1位 中国	5,756	93.9	30.6
2位 アメリカ	1,685	98.2	9.0
3位 オーストラリア	1,143	72.6	6.1
4位 韓国	939	109.0	5.0
5位 台湾	931	93.4	5.0
上位5か国 合計	10,455	92.7	55.6
輸 入 総 額	18,799	90.3	100.0



4. 貿易統計の検索方法

4. 貿易統計の検索方法 ～ HPの使い方① ～



税関ホームページ

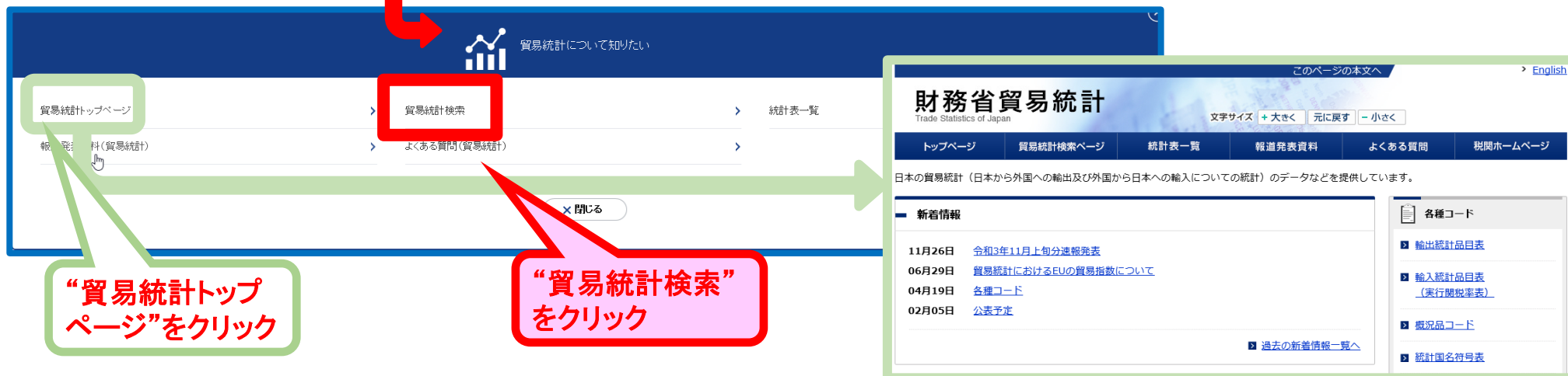
<http://www.customs.go.jp/>
財務省貿易統計(検索ページ)

<http://www.customs.go.jp/toukei/inf>

0

◎検索ページへの行き方

『税関ホームページ』を開き、
“貿易統計について知りたい”をクリック。
もしくは、
**インターネット検索ページで、
「財務省貿易統計」を検索。**



4. 貿易統計の検索方法 ～ HPの使い方② ～

財務省貿易統計
Trade Statistics of Japan

文字サイズ: 大きく 元に戻す 小さく | サイト内検索 | 検索

トップページ **貿易統計検索ページ** 統計表一覧 報道発表資料 よくある質問 機関ホームページ

日本の貿易統計（日本が相手国へ輸出するもの、相手国から日本への輸入についての統計）のデータなどを提供しています。

新着情報
02月05日 貿易統計「公表予定」の更新について
[過去の最新情報一覧へ](#)

報道発表
令和5年1月10日 貿易統計「公表予定」の更新について

ピックアップ

統計の概要
統計の目的
[外国貿易等に関する統計基本通達](#)
国・地域の貿易統計
国・地域: 東アジア、東南アジア、北米、南米、EU、中東、アフリカ、オセアニア、その他

貿易統計検索
検索ページ
[普通貿易統計](#)
 ・ [国別貿易統計](#)
 ・ [統計品別表](#)
 ・ [品別貿易統計](#)
 他の統計表で検索したい場合はこちら
[正誤情報](#)
[特殊貿易統計](#)
[船舶・航空機統計](#)

参考資料
最近の輸出入動向
[年別輸出入総額の推移表（1950年以降）](#)
[輸出入額の推移（地域・国・別・主要品別）（1979年以降）](#)
[貿易統計過去データ（1970年～1987年）](#)
[その他の統計情報](#)

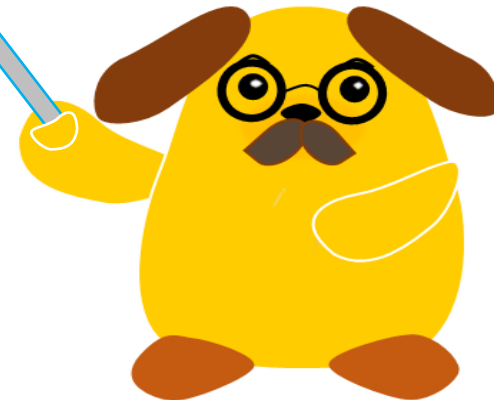
参考情報
[外国貿易概要](#)
[関税税率解説 - 分類解説](#)
[税関使用通達](#)

貿易統計関連リンク
[対外の貿易と国際収支（国際収支統計）](#)（財務省）
[貿易統計（国際収支、実質輸出入）](#)（日本銀行）
[経済政策（月例経済報告、景気動向等）](#)（内閣府）
[農林水産統計（農林水産物の輸出入等）](#)（農林水産省）
[経済産業省所管統計](#)（経済産業省）
[統計局「各種統計」](#)（統計局）

“貿易統計検索ページ”をクリック

こちらからも“貿易統計検索ページ”に移行できます。

【参考】
各種コード表
[輸出統計品目表](#)
[輸入統計品目表](#)
[（実行関税率表）](#)
[概況品コード](#)
[統計国名符号表](#)
[税関符号表](#)
 などが掲載されています。



4. 貿易統計の検索方法と活用 ～ HPの使い方③ ～

このページの本文へ [English](#)

財務省貿易統計

Trade Statistics of Japan

文字サイズ [+ 大きく](#) [元に戻す](#) [- 小さく](#) [サイト内検索](#) [検索](#)

[トップページ](#) [貿易統計検索ページ](#) [統計表一覧](#) [報道発表資料](#) [よくある質問](#) [税](#)

現在位置: [トップページ](#) > 貿易統計検索ページ

貿易統計検索ページ

クリック

1. 普通貿易統計について調べる
2. 特殊貿易統計について調べる
3. 船舶・航空機統計について調べる
4. 検索機能の一覧

各種コード

- [輸出統計品目表](#)
- [輸入統計品目表 \(実行関税率表\)](#)
- [概況品コード](#)
- [統計国名符号表](#)
- [その他のコード](#)

検索機能の使い方

- [検索機能の使い方](#)
- [利用上の注意](#)

お問い合わせ

- [お問い合わせ先](#)
- [統計調査場所のご案内](#)

<参考1>

- 普通貿易統計は、我が国から輸出された貨物、又は我が国に輸入された貨物について、金額及び数量を品目別、国（地域）別等に示した統計です。一般に「貿易統計」と言えば、この普通貿易統計をいいます。
- 特殊貿易統計は、①金貨及び貨幣用金についての金統計、②積み込まれた船舶品及び機用品についての船舶品・機用品統計、③本邦を通過する外国貨物についての通過貿易統計の3つにより構成されております。
- 船舶・航空機統計は、国籍別の船舶及び航空機の入出港に関する統計です。

<参考2>

- 貿易統計の品目は9桁の統計番号毎の集計となっております。検索するにはお調べになりたい品物の9桁の統計番号が必要となります。統計番号は、[「輸出統計品目表」](#)（輸出の場合）・[「実行関税率表」](#)（輸入の場合）でお調べいただけます（[詳しくはこちら](#)）。
- 9桁の統計番号に基づく検索表（統計品目情報）以外に、いくつかの統計番号をまとめて一般的な名称を付し、[「品による検索表（概況品情報）」](#)も提供しています。こちらの検索表では、参照ボタンを押すことで概況品を選択することができますので、品目名が表示されますので、概況品コードが分からなくても検索ができます。
- 「単一年月」の累計の欄は、指定した年の1月からの累計です。したがって、12月のデータを検索すると、年分のデータを知ることができます。
- 普通貿易統計のうち統計品目情報、概況品情報の各表及び国別総額表、税関別国別総額表について、検索結果が3,000件以内であれば表示された表のダウンロードができます（ダウンロード可能な表については、[こちらを参照してください](#)）。

統計品目番号、概況品コードは
ここでも調べられます

4. 貿易統計の検索方法 ～ HPの使い方④ ～

現在位置: [トップページ](#) > [貿易統計検索ページ](#) > 普通貿易統計 (検索ページ)

普通貿易統計

全国の統計品目情報 **A. 品目番号で調べる(全国)**

- 9桁の統計番号別の統計情報が検索できます。

【全国の統計品目情報】

A-1	品別国別表	各品目について、どの国と貿易しているかの統計表
A-2	国別品別表	各国別にどのような品目を貿易しているかの統計表
A-3	統計品別表	各品目の世界全体との貿易についての統計表
A-4	概況品別統計品目表	各概況品にひもづく品目の統計表
A-5	統計品別推移表	各品目の推移表

全国の概況品情報 **B. 概況品コードで調べる(全国)**

- 一定の品目をまとめて一般的な名称を付したものの統計情報が検索できます。

【全国の概況品情報】

B-1	概況品別国別表	各概況品について、どの国と貿易しているかの統計表
B-2	国別概況品別表	各国別にどのような概況品を貿易しているかの統計表
B-3	概況品別表	各概況品の世界全体との貿易についての統計表
B-4	概況品別推移表	各概況品の推移表

その他

クリック

その他の統計・情報について調べる

検索方法がわからない場合はこちら

全国分
で調べる

税関別
で調べる



A-1～3、5 / B-1～4
品目番号で調べるか、概況品で調べるかの違い。

A-4
概況品にまとめられている統計品目番号の輸出入実績を調べることができます。

4. 貿易統計の検索方法～ HPの使い方⑤ ～

その他の統計・情報について調べる

現在位置: [トップページ](#) > [貿易統計検索ページ](#) > [普通貿易統計\(検索ページ\)](#) > 普通貿易統計(税関別・

普通貿易統計(税関別・その他)

税関別 で調べる

税関別の統計品目情報

C. 品目番号で調べる(税関別)

- 9桁の統計番号別の統計情報が検索できます。

【税関別の統計品目情報】

C-1	税関別品別国別表	各税関別の品別国別表
C-2	税関別国別品別表	各税関別の国別品別表
C-3	統計品別国別税関一覧表	各品目について、国別にどの税関で貿易しているかの統計表
C-4	統計品別税関一覧表	各品目の各税関別の統計表
C-5	税関別統計品別表	各税関別にどのような品目を貿易しているかの統計表

税関別の概況品情報

D. 概況品コードで調べる(税関別)

- 一定の品目をまとめて一般的な名称を付したものの統計情報が検索できます。

【税関別の概況品情報】

D-1	税関別概況品別国別表	各税関別の概況品別国別表
D-2	税関別国別概況品別表	各税関別の国別概況品別表
D-3	概況品別国別税関一覧表	各概況品・国の各税関別の統計表
D-4	概況品別税関一覧表	各概況品の各税関別の統計表
D-5	税関別概況品別表	各税関別にどのような概況品を貿易しているかの統計表

税関別の推移はA-5、B-4で検索することができます。

5. 貿易統計の検索方法～ HPの使い方⑥ ～

税関別品別国別表:条件入力

検索

クリック

例)『C-1 税関別品別国別表』

※ 輸出入の指定 (輸出または輸入のどちらかを指定してください。)

☒ 輸出 ☐ 輸入

※ 統計年月の指定 (統計年月の指定方法を選択し、表示される指示に従い条件を指定してください。)

単一年月 年 月

年と月をそれぞれ選択してください。1月からの累計が累計欄に表示されます。

※ 税関の指定 (税関の指定方法を選択し、表示される指示に従い条件を指定してください。)

管内指定

☒ 東京税関 ☐ 横浜税関 ☐ 神戸税関 ☐ 大阪税関 ☐ 名古屋税関 ☐ 門司税関 ☐ 長崎税関 ☐ 函館税関 ☐ 沖縄地区税関

税関を指定してください。

※ 品目の指定 (品目の指定方法を選択し、表示される指示に従い条件を指定してください。)

品目コード指定

4503

複数の品目コードを入力する場合は、半角の空白で区切ってください。統計品目番号の上位2桁、上位4桁、上位6桁、全9桁の何れも指定できます。

※ 国の指定 (国の指定方法を選択し、表示される指示に従い条件を指定してください。)

全対象指定

全ての国が対象になります。

※ 表示件数の指定 (検索結果の表示件数の単位を指定してください。)

20

【各入力欄の解説①】

■ 輸出入の指定

貿易の区分について「輸出」又は「輸入」を指定して下さい。

■ 統計年月の指定

「単一年月」のほか、「複数年」「年内の複数月」「年内の累計」「年度内の累計」を選択できます。

検索可能期間は1988年以降です。

■ 税関の指定

「管内指定」(各税関管内の合計)又は「官署指定」から選べます。

「官署指定」の検索を行うときは、数字3桁で必ず指定して下さい。コードは「参照ボタン」で選択することができます。

【各入力欄の解説②】

■ 品目の指定

「参照指定」、「品目コード指定」、「範囲指定」を選択できます。

■ 国の指定

既定年月の「国指定」のほか、「全対象指定(全世界)」「地理圏指定」「経済圏指定」を選択できます。

税関別品別国別表:検索結果

輸出入	輸出	年月	2014年8月	税関	管内指定
国	全対象指定	品目	品目コード指定	表示件数	20

再検索

これまでに公表されている貿易統計は、2014年8月の検索結果2件中、1～2件(1/1頁)を表示します。検索結果が3000件以内の場合、CSV形式でダウンロードできます。

CSVダウンロード

指定年月を変えたい場合など、検索条件入力ページに戻りたい場合はココをクリック。
(戻るボタンでは戻れません)

単位:(1000円)

国名	第1単位	第2単位	当月	累計
	第1数量	第2数量	金額	第1数量 第2数量 金額
(100 東京)合計	KG		-	220 833
(4503.90-000)合計	KG		-	220 833
105 中華人民共和国	KG		-	220 833
(104 成田)合計	KG		-	29 299
(4503.90-000)合計	KG		-	29 299
304 アメリカ合衆国	KG		-	29 299

このボタンを押すと、検索結果の表をCSV形式でダウンロードすることができます。

5. 貿易統計の検索方法～ 統計表の内容は？

統計表一覧

	統 計 表		内 容
	統計品目別	概況品別	
全 国	A-1品別国別表	B-1概況品別国別表	各（概況）品目について、どの国と貿易しているか
	A-2国別品別表	B-2国別概況品別表	各国別にどのような（概況）品目を貿易しているか
	A-3統計品別表	B-3概況品別表	各（概況）品目の世界全体との貿易について
	A-4概況品別統計品目表		各概況品にひもづく品目の統計表
	A-5統計品別推移表	B-4概況品別推移表	各（概況）品目の推移表
	E-1国別総額表		各国との貿易の総額の統計表
	E-3輸出入総額推移表		総額/税関別/国別/地域別/特殊分類別の輸出入額の推 移表
	E-4貿易指数表		基準年を100として、ある時点の輸出入がどれくらいであるかを指数で示した統計表
	E-5主要商品別表		各国とどのような主要商品を貿易しているか
税 関 別	E-6国別特殊分類別表		各国とどのような特殊分類の品目を貿易しているか
	C-1品別国別表	D-1概況品別国別表	各税関別の（概況）品別国別表
	C-2国別品別表	D-2国別概況品別表	各税関別の国別（概況）品別表
	C-3統計品別国別税関一覧表	D-3概況品別国別税関一覧表	各（概況）品目について、国別にどの税関で貿易しているか
	C-4統計品別税関一覧表	D-4概況品別税関一覧表	各（概況）品目の各税関別の統計表
	C-5統計品別表	D-5概況品別表	各税関別にどのような（概況）品目を貿易しているか
	E-2国別総額表		各税関別の各国との貿易の総額の統計表

5. 貿易統計を活用した近畿圏 のトピックス（特集）

最近の貿易統計特集号の発出内容(大阪)

テーマ	内 容	発表日
豆腐の輸出 	➢ 全国における2022年の輸出は金額・数量とも過去最高 ➢ 近畿圏においても2022年の輸出は金額・数量とも過去最高 ➢ 近畿圏の全国シェアは数量71.4%、金額61.4%(2022年)	2023年5月18日
ぶどうと柿の輸出 	➢ ぶどうは、東アジアの祝日である中秋節(9月または10月)向けに需要が高まる ➢ 柿は、収穫シーズンである10月から12月に輸出が集中する ➢ 品揃えが豊富な中央卸売市場等の仕入先からアクセスが容易な関西空港が利用されている	2023年9月20日
冷凍野菜の輸入 	➢ 全国・近畿圏ともに、2022年の輸入は金額・数量とも過去最高 ➢ 中国産のほうれん草やブロッコリー、アメリカ産のじゃがいもやスイートコーン	2023年11月16日
ウイスキーの輸出 	➢ 近畿圏の全国シェアは数量・金額ともに62%(2023年1-11月) ➢ 2022年過去最高額を更新、2023年は1-11月時点でさらに上回る	2024年1月24日
チョコレートの輸出 	➢ 2023年のチョコレートの輸出は数量・金額ともに過去最高！ ➢ 近畿圏の輸出数量・金額ともに経済圏別第1位！ ➢ 近畿圏の対2018年の数量1.6倍！金額1.8倍！	2024年2月21日
ホワイトチョコレートの輸出 	➢ 2023年のホワイトチョコレートの輸出は数量・金額ともに過去最高	2024年3月21日
折畳み傘の輸入	➢ 全国・近畿圏ともに2023年過去最高額！ ➢ 大阪港は数量ベースでも2023年過去最高！ ➢ 2024年はさらに増加傾向！	2024年5月22日

5. 貿易統計を活用した近畿圏のトピックス(特集) ～(1)ぶどうと柿の輸出～

ぶどうと柿の輸出 [令和5年9月20日報道発表]

2022年 輸出金額

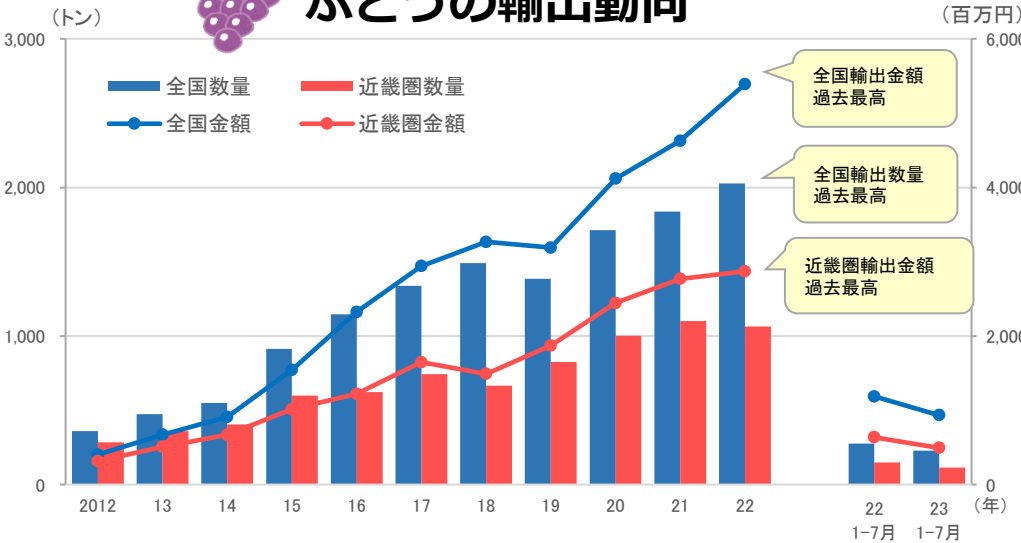
果物…全国、近畿圏ともに過去最高！

ぶどう…全国、近畿圏ともに過去最高！

柿…全国、近畿圏ともに前年比150%超！

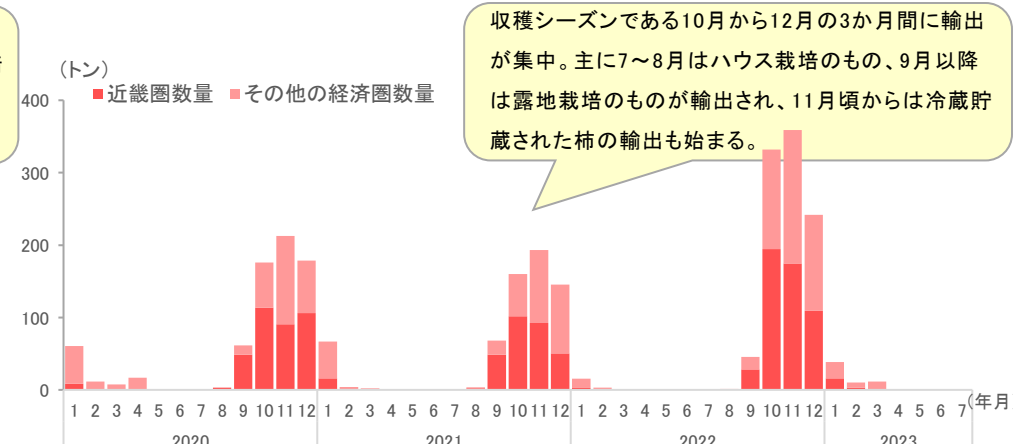
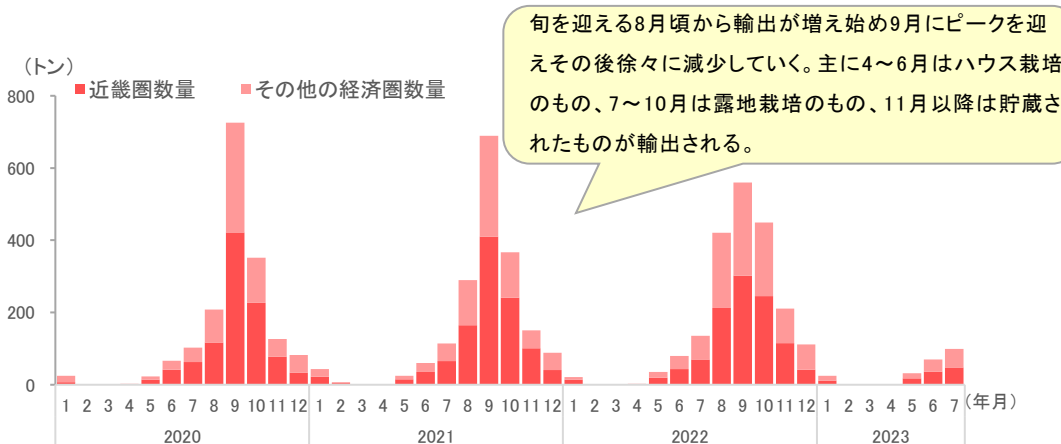
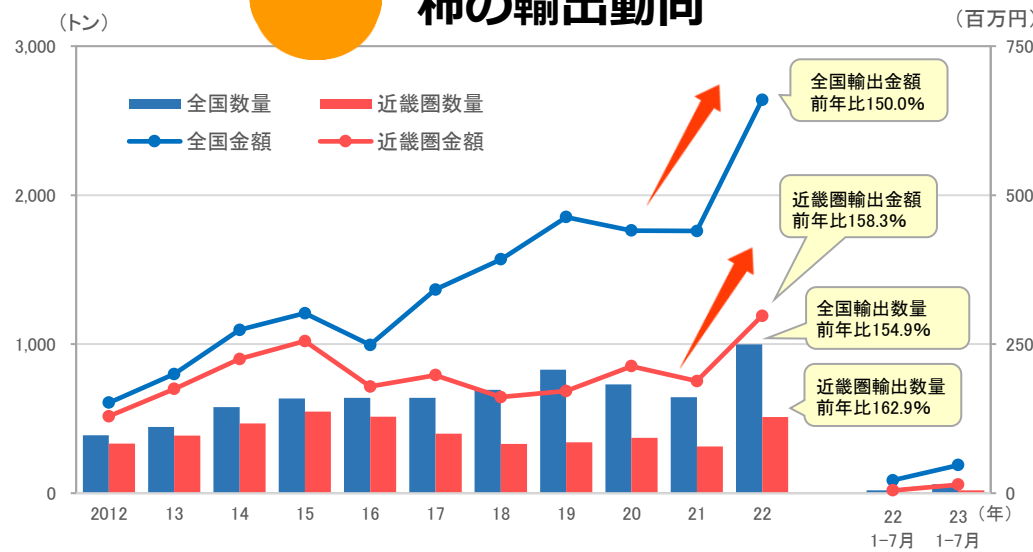


ぶどうの輸出動向



柿の輸出動向

※ 報道発表資料抜粋



5. 貿易統計を活用した近畿圏のトピックス(特集) ～ (2)ウイスキーの輸出 ～

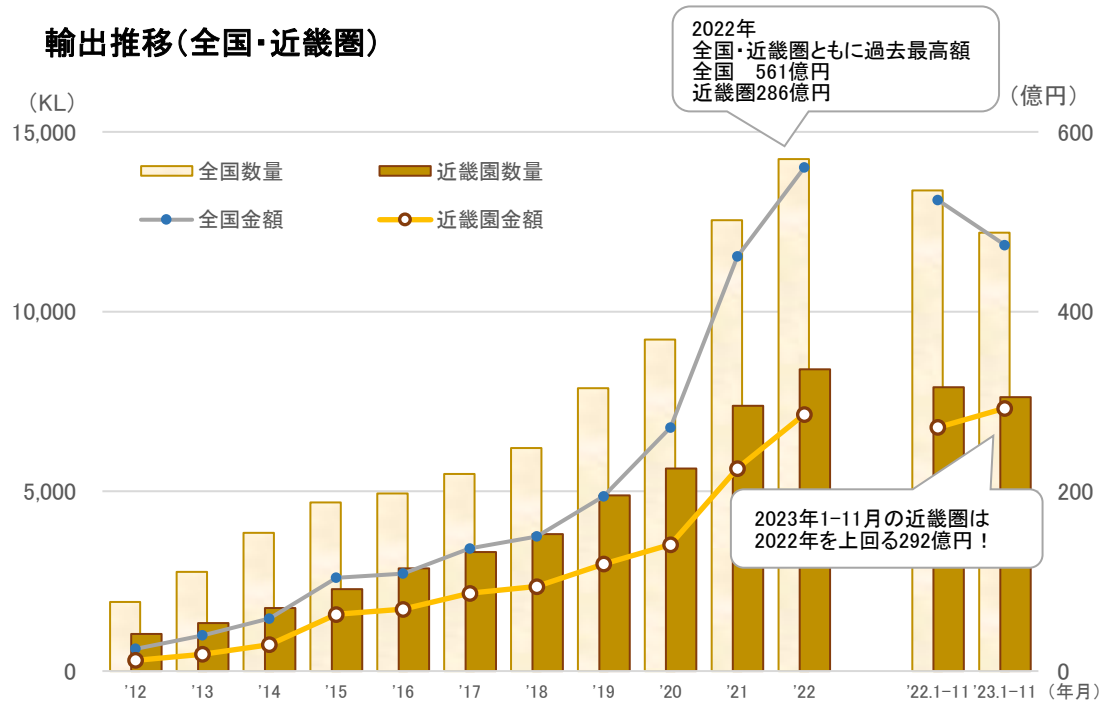
ウイスキーの輸出 〔令和6年1月24日報道発表〕

- 近畿圏のシェアは数量・金額ともに62%(2023年1-11月)
- 2022年過去最高額を更新、2023年は1-11月時点でさらに上回る！(近畿圏)



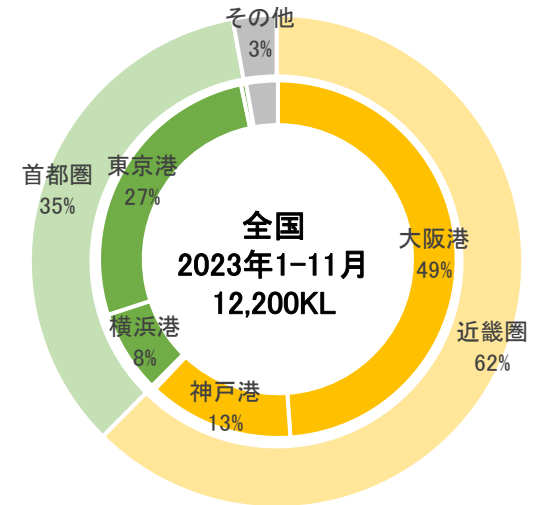
※ 報道発表資料抜粋

輸出推移(全国・近畿圏)



大阪税関は2019年9月と2020年3月に「ウイスキーの輸出」について特集記事を掲載し、ウイスキーの輸出が増加していることをお伝えしましたが、その後、コロナ禍を迎えた2020年以降も輸出数量・金額は伸び続け、2023年は1-11月時点で、過去最高額だった2022年を上回りました。

主要経済圏・港別輸出数量 (2023年1-11月)



2023年1-11月のウイスキーの輸出数量は、近畿圏が全国シェア62%と経済圏別で第1位であり、第2位の首都圏と合わせると全国の9割以上を占めています。

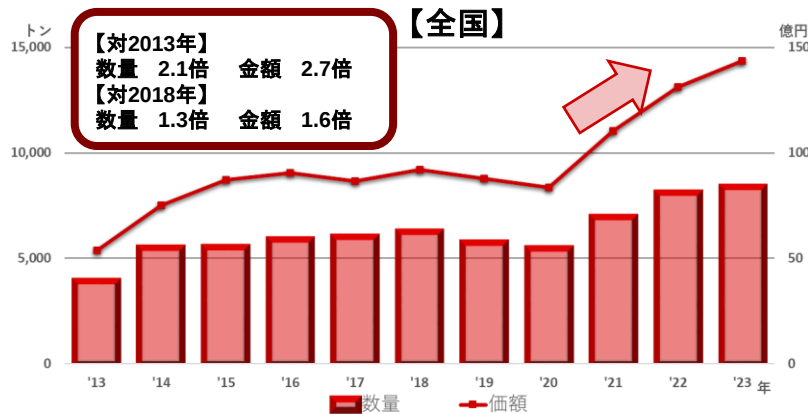
港別では、大阪港が第1位(全国比49%)、神戸港が第3位(同13%)となっています。

近畿圏の港が利用される理由としては、ウイスキーの製造地に近いことなど輸送上の利便性が高いことが挙げられるそうです。

5. 貿易統計を活用した近畿圏のトピックス(特集) ～ (3) チョコレートの輸出 ～

※ 報道発表資料抜粋

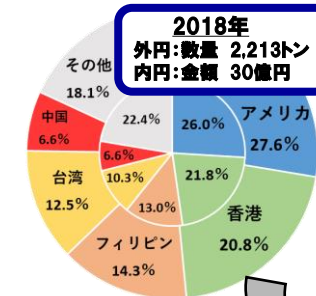
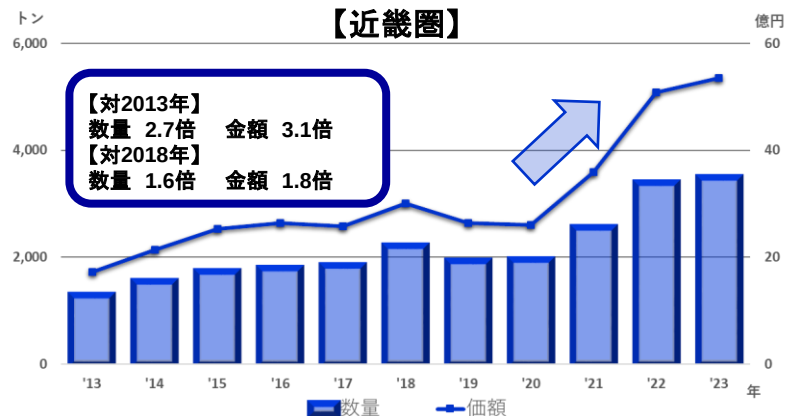
チョコレートの輸出 [令和6年2月21日報道発表]



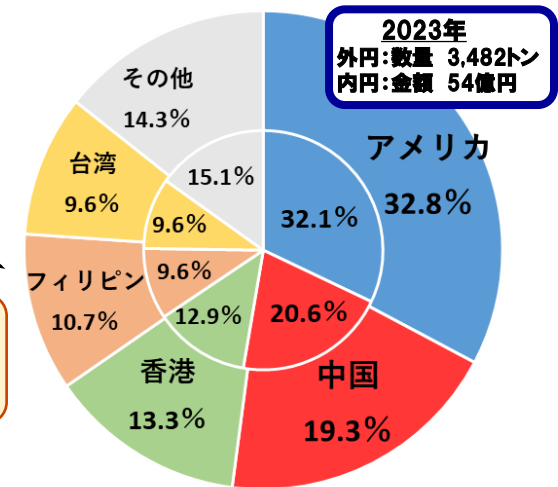
2023年のチョコレートの輸出は数量・金額ともに過去最高！

近畿圏の輸出数量・金額ともに経済圏別第1位！

近畿圏の対2018年の数量1.6倍！金額1.8倍！



近畿圏 国(地域)別 輸出数量・金額構成比



**アメリカ
中国
増加！**

2023年の国(地域)別輸出数量は、第1位がアメリカ、第2位が中国となっています。

コロナ禍でも安定供給ができたことで認知が広がったことが増加の一因となったそうです。形の可愛さ、ユニークさ、比較的買いやすい価格であることが受け入れられ、おいしいだけではなく楽しみながら食べられているそうです。

2018年と比較して特に中国向けの輸出増加が大きく、2023年の輸出数量は2022年の過去最高数量868トンから減少したものの、673トン(同19.3%)となり、2018年の147トン(同6.6%)に対して4.6倍となりました

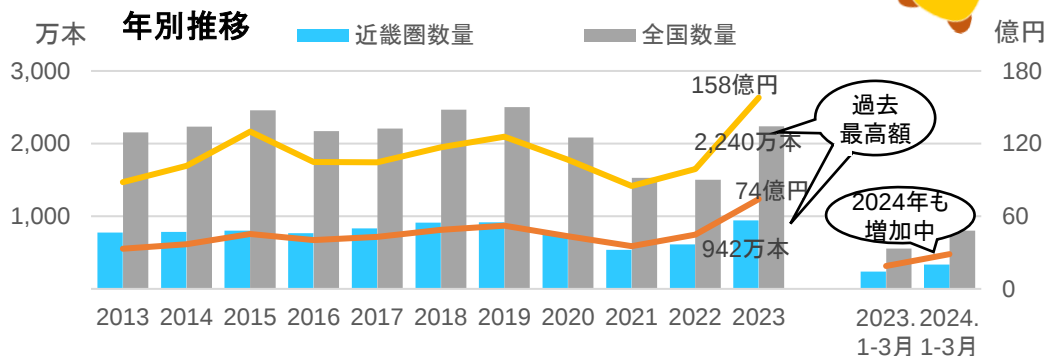
2023年の全国の輸出数量は8,365トン(前年比103.5%)、そのうち近畿圏からの輸出数量は3,482トン(同103.0%)でした。2023年の全国の輸出金額は143億円(同109.2%)、近畿圏からの輸出金額は54億円(同105.2%)でした。全国・近畿圏ともに輸出数量・金額とも過去最高を記録しました。

増加の理由としては、新興国を中心に消費者の購買力の上昇により、チョコレートの消費量が増加したこと、新型コロナウイルス感染症の流行による巣ごもり需要が増加し、家庭内で消費される機会が増えたことなどが挙げられるそうです。

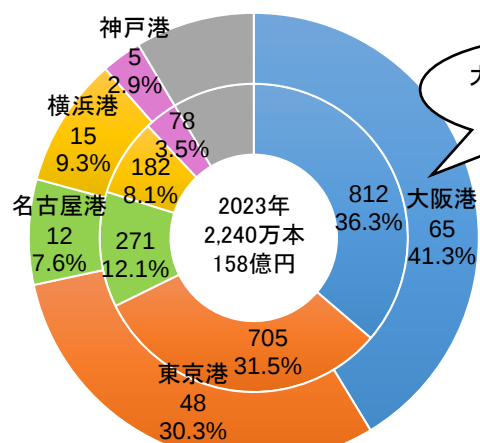
5. 貿易統計を活用した近畿圏のトピックス(特集) ～ (4) 折畳み傘の輸入 ～

※ 報道発表資料抜粋

折畳み傘の輸入 [令和6年5月22日報道発表]



折畳み傘は2023年全国で2,240万本・158億円、近畿圏で942万本・74億円が輸入され、いずれも過去最高額を更新しました。2020年～2022年は輸入本数、金額ともに少し落ち込みましたが、2023年には大きな伸びを見せています。また、2024年は1月から3月までで全国、近畿圏ともに前年同期と比べ本数1.4倍、金額1.5倍と、ともに増加しています。今人気の折畳み傘は小型軽量かつ、遮光、遮熱の機能を兼ねそろえた「晴雨兼用」タイプのもので、特に近年は記録的な猛暑が増えたことから、熱中症対策アイテムとして学生や男性の日傘需要が急拡大しているそうです。



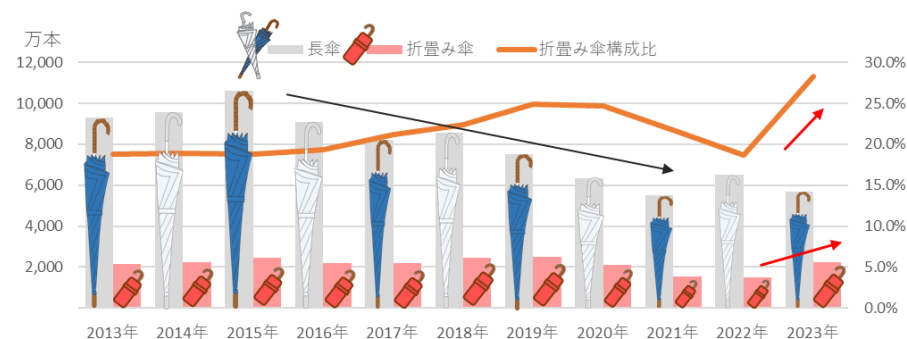
外円:金額(億円)、内円:数量(万本)

大阪港は本数・金額ともに過去最高!



傘全体の輸入は

下のグラフは全国の長傘と折畳み傘の年別輸入本数推移と傘全体に占める折畳み傘の構成比を示したものになります。長傘の輸入本数は2015年に年間1億本を超えていましたが、その後減少傾向にあります。2022年は一度増加するものの、2023年は再び減少に転じ、一方で折畳み傘の輸入本数は2023年に前年比で増加していることがわかります。コンビニエンスストアなどで手軽に購入できるビニール傘は長傘に集計されますが、最近はビニール傘自体も素材や強度を見直し、長く使える商品の開発が進められるなど、SDGsに向けた企業側の努力が進んでいるようです。また、気候の変化で突然降り出す雨も増え、常に携帯でき、急な雨や日差しを防ぐことができる自分好みの軽くてオシャレな折畳み傘を持つ人が増加しているようです。



○ まとめ

1. 外国貿易等に関する統計の概要
2. 普通貿易統計について
3. 近畿圏の貿易動向と特色
4. 貿易統計の検索方法
5. 貿易統計を活用した近畿圏のトピックス(特集)

- ご清聴ありがとうございました。
- 6月の貿易発表は、6月19日(水)に、5月分の速報を行います。
- 発表資料については、本日、大阪税関ホームページに掲載されますので、是非、ご覧ください。
大阪税関ホームページ(<http://www.customs.go.jp/osaka/>)